

令和3年度保健所圏域地域・職域連携推進事業の実績報告書(県型保健所)

※令和4年1月11日現在のため予定が含まれます。

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
習志野	フレイル予防を含む生活習慣病対策 平成31年度～(当初は2ヵ年計画だったが、新型コロナウイルス感染症流行にともない計画期間延長予定)	0	新型コロナウイルス感染症対応により中止	1	日時：令和3年10月26日 午後2時～4時 内容：(1)これまでの協議会の取組について (2)働く世代からのフレイル予防について (3)今年度の取組ならびに次年度の取組について	新型コロナウイルス感染症対応により中止	【成果】 作業部会を開催することで、関係者と働く世代のフレイル予防に関する現状や課題を共有できた。また、職域における感染症対策や職員の健康状態に関する現状、活動周知の機会について意見交換でき、今後の運営方針の参考とした。 【課題】 新型コロナウイルス感染症対応で会議の延期や中止に伴い、計画が思うように進まない。積み上げてきた関係性や実績も途切れてしまうため、計画の再構築が必要。再度、活動方針案決定、活動周知方法検討等、関係者と意見交換しながら運営していく必要がある。	
市川	地域と職域が連携した生活習慣病対策	1	書面開催 日時：令和4年1月(予定) 内容：(1)令和3年度事業内容について (2)令和4年度事業計画案について	1	書面開催 日時：令和3年12月 内容：(1)事業計画の見直しについて (2)生活習慣病対策の啓発媒体について (3)事業所への情報発信について (4)令和4年度事業計画案について 出席者人数：構成員7名	①健康的な職場づくりのための啓発動画等の作成(予定) 職場での感染対策と、もし感染しても重症化しないための日頃の生活習慣改善をテーマに内容を検討中 YouTube千葉県公式セミナーチャンネルから配信予定 なお、内容の一部を抽出してクリアファイルを作成予定 ②健康づくりのための地域資源の情報共有 事業所等への情報発信に向けた準備	①令和2年度は協議会・作業部会の開催ができず、令和元年度協議会での事業計画承認から1年半以上が経過した。地域住民の健康づくりを取り巻く状況が大きく変化していることや、コロナ禍ならではの工夫も必要なことから、計画を見直すこととした。 ②労働衛生週間の事前説明会等、職域保健関係者への啓発の場が減少していることから、管内の事業所等にオンラインで情報発信できるネットワークの整備が必要である。	1 啓発動画 2 クリアファイル(いずれも予定)
松戸	たばこ対策 平成29年度～令和3年度までの5ヵ年計画	1	令和4年1月書面開催(予定) (1)令和2年度の事業実績、令和3年度の取組状況について (2)「協議会委員・作業部会委員向けアンケート調査」集計結果 (3)平成29年度～令和3年度「たばこ対策」事業評価 (4)令和4年度事業計画について	1	令和3年12月書面開催 (1)令和2年度の事業実績、令和3年度の取組状況について (2)「協議会委員・作業部会委員向けアンケート調査」集計結果 (3)平成29年度～令和3年度「たばこ対策」事業評価 (4)令和4年度事業計画について 資料送付数：11名	1 出張講座 労働安全週間説明会及び労働衛生週間説明会での周知を予定していたが、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止。 2 オンデマンド講座 周知 ○禁煙週間(5月31日～6月4日) ・東葛飾合同庁舎内テレビで放映 ・3市広報でQRコードを掲載 ○思春期講演会(7月29日) ・参加者(学校の養護教諭、スクールソーシャルワーカー、児童相談所の児童心理司等)40名へ周知 視聴回数(12月28日現在) ①目次：312回 ②たばこについて知ろう：101回 ③受動喫煙被害を防ごう：135回 ④たばこをやめたい人を応援します！：66回 3 啓発媒体(リーフレット)の配布 ○思春期保健相談に係る通知に同封 対象：警察署、中学校、高等学校、児童相談所等 プレ職域世代(高校生)向けA4リーフレット「よく知ろう！たばこのこと-受動喫煙が及ぼす健康への影響」 910部	共同事業では、新型コロナウイルスの影響により出張講座は実施できなかったが、協議会で作成したオンデマンド講座やリーフレットにより受動喫煙防止とたばこをやめたい人への啓発を行うことができた。 協議会・作業部会では、5ヵ年計画で実施してきたたばこ対策について、共同事業を通して地域と職域が連携し、効果的な普及啓発を実施することができたことを評価した。 課題としては、新型コロナウイルスの影響で協議会・作業部会を書面開催としたため、各委員のつながりが希薄化していることが挙げられる。次年度は新規テーマでの事業計画を検討するにあたり、各委員との情報共有を行い、連携を強めていきたい。	1 職域世代向けA3リーフレット「受動喫煙を防ぐために-受動喫煙が及ぼす健康への影響-たばこをやめたいあなたを応援！」 2 プレ域世代(高校生)向けA4リーフレット「よく知ろう！たばこのこと-受動喫煙が及ぼす健康への影響」 3 オンデマンド講座「たばこと健康～正しく知って、あなたや周りの人の健康を守りましょう～」

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
野田	大テーマ「食と健康」 5カ年計画「がん対策」 (平成30年度から令和4年度までの計画としていたが、協議会員の意見、取り組みの現状から、令和4年度よりテーマを変更することとなった。)	1	新型コロナウイルス感染症対応のため、書面にて開催。 日時：令和3年11月12日(金) 内容： 1) 令和3年度活動実績について 2) 令和4年度活動計画について 3) その他 (1) 東京理科大学 柳田信也准教授の協議会等への参画について (2) 野田地域・職域連携推進協議会運営要領の改訂について 出席者人数：野田地域・職域連携推進協議会員 18名	0	例年3回開催していたが、新型コロナウイルス感染症対応のため令和4年1月時点までは開催せず、メールでのやり取りを行っていた。蔓延状況によってはZoomを用いてWEB開催する可能性あり。	*新型コロナウイルス感染症対応のため下記事業は縮小して開催。 1 健康講演会(事業所向け)・・・中止 2 健康セミナー(市民向け)・・・中止 3 啓発物作成及び配付 ・今年度は市民向け、事業所向けのリーフレットを作成。 昨年度に引き続き、管内唯一の大学である東京理科大学 准教授が記事を寄稿。 新型コロナウイルス感染症の影響で在宅勤務や外出自粛等により運動不足が懸念される中、准教授が考案した、自宅にいても簡単にできる「オンラインフィットネステスト」について掲載。令和2年度に管内2企業がモデル的に活用したことにしても寄稿。 ・QRコードを掲載したクリアファイルを作成。 QRコードの内容としては、市民向けリーフレット・事業所向けリーフレット・野田健康づくり協議会ホームページ・オンラインフィットネステストの4つ。 ・リーフレット2種とクリアファイルは協議会構成機関や関係機関により配付していただいた。 ・協議会構成機関が発行している既存の会報誌にQRコードを掲載して広報活動を行った。 4 野田市健康づくりフェスティバルへの出展・・・中止 5 野田保健所HP内協議会専用ページ「のたの健康情報」を随時更新 6 協議会事業への協力機関の開拓・・・啓発物の配布先に1機関(地域1機関)に新たに協力を得た。 7 出前授業講座・・・中止	【成果】 ・昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対応のため、事業を縮小開催。今年度は事業所向けリーフレットに加え、市民向けリーフレット、クリアファイルを作成し配付。クリアファイルにて、野田健康づくり協議会ホームページのQRコードを掲載し、広報活動の幅を広げることが出来た。 ・オンラインフィットネステストの活用についての記事を、今年度中に野田健康づくりホームページに掲載予定。 【課題】 ・周知活動の強化 ・地域に向けた活動の強化 オンラインフィットネステストにより、職域に向けた健康づくりは今後も展開が予想される。一方、現状地域に向けた活動はほとんど展開できていない状況である。	1 市民向けリーフレット 2 事業所向けリーフレット 3 クリアファイル
印旛	働く世代から始める生活習慣病の発症予防・糖尿病重症化予防 平成29年度から令和4年度までの6カ年計画	0	令和4年2月に開催予定 内容 今年度の事業計画(案)について 今後の事業計画(案)について ※新型コロナウイルス感染症の拡大により中止	1	第1回作業部会 日時：令和3年12月14日 内容：今年度の事業計画(案)について 今後の事業計画(案)等について 出席者人数：16名	1 職域向けリーフレットの配布 成田労働基準協会 「知っておきたい タバコと健康について」100部 5月 「みんなで始めよう！糖尿病予防」80部 10月 東金労働基準協会 「知っておきたい タバコと健康について」100部 5月 2 「印旛地域・職域連携推進協議会」のホームページの更新 3 「印旛地域がん検診一覧表」作成(予定)	○第1回作業部会のメンバーが昨年度のメンバーからほとんどが入れ替わったため、改めて地域職域連携推進事業について丁寧に説明した。その結果、本事業の主旨が伝わり、市町の担当者と職域関係の商工会議所の職員とが顔の見える関係となり、今後の共同活動にむけた体制づくりの一步となった市町があった。 ○例年は労働基準協会に出向いて健康教育を実施していたが、今年度はコロナ感染症の関係で、パンフレットの配布のみ実施した。 ○「地域職域連携推進協議会」のホームページの利用者件数が少ない。	(未定)
香取	働きざかりの心とからだの健康づくり (地域と職域の生活習慣病予防) 平成25年度～令和4年度までの10か年計画 昨年度から4本柱の内、「メンタルヘルス対策」に取り組んでいる	1	日時：令和4年2月17日(予定) 午後1時30分から3時30分 内容：現在検討中のため、下記は現時点での案 (1) 令和3年度 香取地域・職域連携推進事業の取り組み状況報告 (2) 事業評価のためのアンケート調査結果 (3) 来年度事業計画(案)について 出席者人数：21名(予定)	1	日時：令和3年10月5日(火) 午前10時から正午まで ZoomによるWEB会議を開催 内容： (1) 香取地域・職域連携推進事業の取り組み概要と令和3年度実施状況報告 (2) ピアサポーターの体験談について (3) 今後の取り組み及び来年度事業(案)について 出席者人数：17名(委員11名、事務局6名)	1 調査の実施 (1) 「啓発グッズを活用したメンタルヘルスケアに関するモデル事業」啓発グッズ(トイレットペーパー)を24事業所に40個ずつ(計960個)に配布し、効果を確認する目的で活用後のアンケートを実施。 (その他、労働基準協会の説明会でも啓発グッズ配布計1,090個) (2) 香取地域・職域連携推進事業 事業評価のためのアンケート調査 (アンケート調査票の内容は、事前調査で精査済み) 2 情報提供及び普及・啓発、活用の推進 (1) 健康教育教材「働きざかりの心の健康」の改訂 (2) 健康づくり活動の作成 (3) パンフレット「心の扉ー心の相談窓口案内ー」の配布 計 2,308部 (4) 香取地域の健康情報(保健所ホームページ)の掲載内容拡充と周知 (5) 健康づくり支援に繋がる情報提供(既存パンフレットの配布等) 計270部 3 講演会等の開催 作業部会にて、精神障害者ピアサポーターの体験談を実施。 4 労働基準協会主催の説明会での情報提供 6月10日 18名出席(資料のみ希望を合わせると50名) テーマ「事業所におけるメンタルヘルスケアについて」 11月30日(火) 啓発グッズとパンフレットのみ配布	・作業部会では、事業所に勤務経験のあるピアサポーターの皆様から体験談について御講演いただいた。今後当協議会で対策等検討する際に役立つ内容だった。 ・昨年度作成した啓発グッズを小規模事業所を中心に配布すると共に、効果を評価する目的で活用後のアンケートを実施。その結果、小規模事業所におけるメンタルヘルスの現状や課題等について把握できた。 ・講師を招かなくても各職場で研修できるよう、平成22年度に作成した健康教育教材(パワーポイント)の内容を今年度改訂。また、メンタルヘルス不調者への対応等について掲載した健康づくり活動も作成したため、今後広く周知する方法について検討が必要。 ・来年度10年計画の最終年度のため、事業を評価するためのアンケート調査を実施。事業所の現状や課題等を把握することができたため、来年度以降評価をする際に活用していきたい。	1 啓発グッズ(トイレットペーパー) 以下パンフレット 2 「心の扉」 3 禁煙外来 4 ニコチンチェック 5 禁煙治療を応援します 6 R元年作成の健康づくり活動 7 あなたのこころ元気ですか？

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
海匠	生活習慣病予防対策の推進と心の健康づくり 平成30年度～令和4年度までの5ヶ年計画	1	(1) 令和3年度アクションプランの進捗状況について (2) 令和4年度アクションプランの計画案について (令和4年2月書面開催予定)	2	生活習慣病予防対策の推進(11月29日開催) ○野菜摂取促進と減塩の推進 ・海匠「やさ・しー・い食の応援店」について ・令和4年度アクションプラン計画(案)について(出席者人数11人) 心の健康づくり(12月7日開催) ○うつ・ストレス対策 ・働く人のメンタルヘルス対策について ・令和4年度アクションプラン計画(案)について(出席者13人)	1 各機関と連携した啓発活動 ・野菜摂取促進と減塩の啓発について ・職場のメンタルヘルスの啓発について 「こころく健康通信海匠！」の作成 2 海匠「やさ・しー・い食の応援店」の啓発 ・申込書受付、登録、ステッカーの作成・交付、認定店舗の一覧作成・ホームページへの掲載	・野菜摂取促進と減塩の啓発、職場のメンタルヘルスの啓発について、新型コロナウイルス感染症の影響により地域住民への普及啓発が実施できなかった。 ・海匠「やさ・しー・い食の応援店」については、既登録店舗への継続確認を訪問で実施した店舗は全て継続となった。 ・事業場へのメンタルヘルスの講話について、Youtubeを活用して継続実施することができた。	「こころく健康通信海匠！」発行(2月予定) 「やさ・しー・い食の応援店一覧」リーフレット作成(2月予定)
山武	フレイル予防対策 令和3年度から令和5年度までの3か年計画	1	日時：令和3年12月22日 13:30～14:35 内容： (1) 3カ年(令和3年度～令和5年度)の計画・評価について (2) 令和3年度の実施状況 (3) 今後の推進の方向性 ①リーフレット(案)への意見 ②情報発信周知の方法	1	1 第1回作業部会 日時：令和3年7月27日9:30～11:30 内容： (1) 「フレイル予防対策」の取組の現状 (2) 3カ年(令和3年度～令和5年度)の計画・評価について (3) 効果的な取組実施に向けての具体的案の検討	1 全国安全週間説明会(中止)参加予定者への資料配布 日時：令和3年9月 内 容：「働く世代から始めるフレイル予防」 配付数：事業所安全衛生管理者宛 60 2 啓発資料の作成、配布予定 配付対象：職域関係団体、事業所職員、一般住民 配布数：約3,000部 □	・作業部会で、今年度から新たに3カ年計画で「働く世代からのフレイル予防を意識した健康づくり」に取組むための、計画及び具体的な取組について検討した。 ・協議会では、今年度から新たに取り組む「働く世代からフレイル予防を意識した健康づくり」の3カ年計画と評価指標、今年度の取組と今後の推進の方向性について協議した。 ・働く世代はフレイル予防を自分のこととは思っていない。認知度が低いので、チラシの配付等による周知が認識のきっかけとなり、セルフマネジメントにつながる必要がある。	1 リーフレット ・令和3年度お住まいの市町等の健康に関するサービス一覧 ・働く世代の40歳代から始めるフレイル予防(予定)
長生	糖尿病重症化予防対策 令和3年度～令和7年度までの5か年計画	1	日時：令和3年12月20日～令和4年1月24日 書面開催で実施中 内容：1 報 告 1) 令和3年度における長生保健所(長生健康福祉センター)地域・職域連携推進協議会の取組み状況について 2) 令和3年度共同事業の進捗状況について 2 協議事項 長生保健所(長生健康福祉センター)地域・職域連携推進事業目標・評価(案)について 3 意見交換 御意見票による意見聴取。 出席者数：24人	2	1 第1回作業部会 日時：令和3年11月29日 内容：1 報 告 1) 令和3年度における長生保健所(長生健康福祉センター)地域・職域連携推進協議会の取組み状況について 2) 令和3年度共同事業の進捗状況について 2 協議事項 長生保健所(長生健康福祉センター)地域・職域連携推進事業目標・評価(案)について 3 意見交換 働く世代への働きかけについて ・それぞれの所属の取組み ・啓発チラシについて ・その他 出席者人数：15人 2 第2回作業部会 日時：令和4年2月頃書面開催の予定	1 講演会(職域における健康教育) 日時：令和3年6月、9月 内容：労働基準協会が実施する講習会で健康教育を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策の為中止。 2 啓発リーフレット作成及び配布 配布対象及び配布数 ・特定健診や健康診断を勧奨するチラシの作成した。 ・食の大切さをアピールするために、保健所職員の昼食をインタビューし、管理栄養士によるアドバイスを掲載したチラシを作成した。 ・作成したチラシを、労働基準協会に加盟する約180事業所に配布した。 ・令和4年1月の会報誌へ掲載し、180事業所へ配付予定。 3 アンケート調査の実施 ・労働基準協会の講習会中止通知に、アンケートを同封いただき180事業所に配布した。 ・アンケート調査は、協会主催の内容でも回収率が30%程度のため、会報誌にアンケートの協力について記事を掲載した。 ・回収できたアンケートは9事業所。その内、チラシによる健康情報の提供を希望した3事業所に対しチラシを送付し、メール配信や社内掲示等により約2,000人 4 「元気ちば！健康チャレンジ事業」の協賛店協力依頼について ・インセンティブ事業は、県民であれば活用することができるため、働く世代の健康づくりの一助として、管内の協賛店を増加させるため、周知依頼を行った。	平成28年度より実施してきた、糖尿病重症化予防について、昨年度評価を行い、働く世代を含め、5カ年計画を継続することとなった。 千葉県特定健診・特定保健指導データ分析事業や生活習慣に関するアンケート調査等を活用し、地域の課題を確認し、働く世代の動機付けが必要であったため、チラシを作成し、職域の協力のもと、約180事業所に対し、チラシや会報誌による周知を行った。 次年度以降も、中小事業所等に対し、継続的な情報提供を行う予定である。 また、労働者の健康管理については、保険者がそれぞれデータヘルス計画に基づき、対策を行うため、管内の中小事業所についての把握が必要であるが、今年度は、職域の講習会等が新型コロナウイルス感染症対策のため中止となったため、アンケート調査については、郵送の為、十分な把握ができなかった。次年度以降、講習会等の際に、衛生管理者等に対しアンケート調査を再度行い、把握に努める予定である。 また、県が行う協会けんぽのデータ集積についても動向を注視していきたい。	チラシ ・お勤めの方も糖尿病重症化予防に御協力ください。 ・あなたのお昼ご飯は栄養ありますか？ ・あなたの血糖は大丈夫ですか？ ・「おうち時間」を「健康づくり」のきっかけに！

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
夷隅	【たばこ対策】 平成30年度から令和3年度の4年計画 【糖尿病重症化予防対策】 令和元年度から令和6年度の6年計画	1	日時：令和3年11月26日（金）書面開催 結果報告：令和3年12月15日（水） 内容：（1）令和2年度事業報告 （2）協議事項 ア 事業計画の見直しについて イ 小規模事業所対象のアンケート調査の実施について ウ 健康診断等受診啓発用リーフレットの作成と活用について エ 令和3年度事業計画について オ 夷隅地域・職域連携推進協議会運営要領の改訂について 出席者人数：21人	1	日時：令和4年2月（予定） 内容：（1）情報提供 （2）事業の進捗状況 （3）小規模事業所対象のアンケート調査結果について （4）健康診断等受診啓発用リーフレットについて （5）令和4年度計画について 出席者人数：	1 小規模事業所対象のアンケートの実施 委員の所属する医師会・薬剤師会・商工会等の関係機関からアンケートを配布 2 健康診断等受診啓発用リーフレットの作成 委員の所属大学の学生と共同でリーフレットを作成中 3 啓発活動 保健所から啓発物を各委員に配布し、掲示や配布による啓発を行う ・健康づくりに関するポスターや啓発物 ・受動喫煙対策・禁煙支援に関する啓発物 ・各種研修会やセミナーの開催案内 4 中学生・高校生への啓発 たばこに関するリーフレットを配付	【成果】 ・新型コロナウイルス感染症の影響で遅れていた事業計画を見直すことができた。 ・小規模事業所での健康診断の実施状況を把握するためのアンケートを実施することができた。 ・健診受診勧奨用リーフレットを管内の看護系大学と共同で作成することができ、今後の協体制度ができた。 【課題】 ・委員の協議会への協力は得られているが、今後各委員の所属団体の自主的な健康づくり活動につながるようにしたい。	健康福祉センター だよりに受動喫煙 防止対策について 掲載
安房	よりよい生活習慣に向けた取り組み～良い睡眠でこころもからだも健康に～	1	日時：令和4年3月（予定） 内容 ・令和2、3年度事業実施報告 ・睡眠に関するアンケート調査結果 ・管内健康課題及び次年度テーマ ・次年度事業計画	1	日時：令和3年12月15日～令和4年1月14日（書面開催） 内容： （1）数値目標に対する評価方法について （2）共同事業について （3）次年度以降の管内のテーマについて （4）その他 出席者人数：14名	1 普及啓発 ・保健所だよりの掲載 ・啓発リーフレットの配布 食品衛生講習会等 416部 小中学校の保護者（アンケート送付時に配付） 1,632部 ・啓発ポケットティッシュの窓口配付 ・ホームページの掲載 ・地域新聞の掲載（予定） 2 アンケート調査（最終評価） 調査期間：令和3年12月3日～令和4年1月7日 対象：小学校3年生、中学校2年生の保護者 1,632名	・作業部会はコロナ対策のため書面開催とした。今年度からの新規委員には訪問して事業説明を実施することで、事業や健康課題について共通理解を図ったり、状況把握することができたが、継続委員とは直接意見交換することができなかった。 ・小中学校の保護者向けのアンケート調査に、次期テーマ検討の参考にするため、新型コロナウイルス流行による変化に関する設問を追加。また、回答方法はこれまで学校を通して紙面回収だったが、インターネット回答に変更。学校や回答者の負担は減ったものの、回収率が約9割から約3割に低下した。 ・アンケート調査結果のフィードバックについて課題があるため、ホームページの掲載や地域新聞の活用について検討していく。	1 睡眠啓発リーフレット 2 睡眠啓発ポケットティッシュ
君津	第2次「総合的なたばこ対策」 平成29年度～令和2年度までの4カ年計画 (令和2年度協議会中止のため1年間期間延伸)	1	日時：令和4年2月～3月予定 内容：（1）第2次「総合的なたばこ対策」の進捗及び評価について （2）次年度以降の取組方針について検討 出席者人数：22名予定	1	1 第1回作業部会 日時：令和4年1月6日（木）午後2時～4時 内容：（1）第2次「総合的なたばこ対策」の進捗及び評価について （2）次年度以降の取組方針について 出席者人数：8名（1名欠席） 2 第2回作業部会 未開催	1 講演会 未開催 2 啓発リーフレット作成及び配布 配布対象：新規営業者食品衛生講習会、 全国労働衛生週間説明会、 協議会各委員等 配布数：計89枚（令和3年4～12月） 3 君津健康福祉センターのホームページ上でのがん検診情報の周知 や保険適用の管内禁煙外来の情報更新	令和2年度が最終評価年度であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため協議会が中止となり、本年度に繰り越しとなった。作業部会の開催により最終評価や次年度以降の取組方針について実務者レベルでの意見交換を行い、これを協議会での検討に活用する予定である。	管理権限者等向け 受動喫煙啓発チラシ がん検診の周知・ 受診勧奨用チラシ
市原	1 たばこ対策の推進 2 生活習慣病対策の推進 *平成30年度～令和4年度までの5カ年計画	1	協議会（書面開催） ○期日：令和3年12月3日～12月20日まで ○結果報告：作業中 ○内容 議題1 令和2年度 市原地域・職域連携推進事業実績報告 議題2 令和3年度 市原地域・職域連携推進事業計画 議題3 5カ年計画（平成30～令和4年度（2018～2022年度））の最終評価に向けた実態調査の協力について （5カ年計画の最終評価を令和4年度に実施する為、実態把握調査を協議会委員協力の基実施予定） 報告4 令和3年度 第1回市原地域・職域連携推進協議会作業部会（書面開催）の結果概要について ○出席者人数：協議会委員 17名	2	《第1回 作業部会》 ○期日：令和3年10月18日～10月29日 ○結果報告：令和3年11月15日 ○内容 （1）令和2年度 市原地域・職域連携推進事業実績報告 （2）令和3年度 市原地域・職域連携推進事業計画 （3）5カ年計画（平成30～令和4年度（2018～2022年度））の最終評価について （4）日常業務で感じる「健康課題」について ○出席者人数：作業部会委員 11名 《第2回 作業部会》 ○期日：令和4年2～3月予定 ○内容 （1）令和3年度 市原地域・職域連携推進事業実績報告 （2）令和4年度 市原地域・職域連携推進事業計画 （3）5カ年計画（平成30～令和4年度（2018～2022年度））の最終評価について （4）その他	1 健康教育（12月末現在まで実績なし） 2 協議会チラシを活用した啓発普及 ※チラシの見直し作業中。作業が終了後、配布予定 3 市原健康福祉センターホームページを活用した情報発信 ※ホームページの掲載内容を見直し作業中 4 広報いちばらを活用した啓発の実施 （11月号「世界糖尿病デー」掲載） 5 保健所だよりに活用した情報発信 （8月発行 グー・バー食生活+チョコキ 掲載）	【成果】 1 啓発ツール（チラシやホームページ等）の見直し作業中。啓発ツールには動画を活用した情報提供（QRコードを添付）を積極的に取り入れる予定 2 5カ年計画の策定時、協議会独自調査により目標を設定した項目について、実態調査の実施に向け調整中。 【課題】 1 新型コロナウイルス感染症の影響により事業開始が遅くなった為、計画通りに進めることができなかった。 2 啓発ツールの見直し作業が遅れ、啓発が十分にできなかった。	チラシ見直し作業中 ○そろそろ卒煙しませんか ○グーバー食生活+チョコキで健康づくりをはじめよう

令和3年度保健所圏域地域・職域連携推進事業の実績報告書(千葉市・船橋市・柏市)

※令和4年1月11日現在のため予定が含まれる

保健所	テーマ	協議会		作業部会		共同事業	成果及び課題	備考 (今年度の啓発物等)
		開催回数	内容	開催回数	内容			
千葉市	支援の方向性(3本柱) ・健康づくり(健診受診率向上を含む) ・メンタルヘルス対策 ・受動喫煙対策	1	日時：令和4年2月4日 15:30～(予定) 内容： ・地域保健と職域保健の連携支援機関の活動内容と取組について ・地域・職域連携推進ガイドラインの改訂について ・がん患者支援事業の開始について 出席者人数：15人(予定)	0	なし	1 健康づくり推進事業所への健康づくりの取り組み支援(健康づくり優良事業所の表彰、健康づくりに関する情報提供等) 2 啓発リーフレット作成及び配布(1月末に配布予定) 配布対象：認証事業所、商工会議所、協会けんぽ、地域・職域連携推進部会委員等 3 区支援連絡会における地域保健と職域保健の連携事業の実施・調整	1 健康づくり推進事業について(成果) 認証事業所：62事業所(R3.12末現在) 令和3年表彰事業所：11事業所(課題) 認証項目の検討 推進事業所の普及啓発 2 啓発リーフレットの作成及び配布(成果) 治療と仕事の両立支援等の新しい項目を掲載したものを作成(課題) コロナ禍で集合での説明会や研修会がなく配布する機会がなくなってしまったので、新たな効果的な配布方法の検討が必要。 3 区支援連絡会(成果) 令和2年度は中止したが、令和3年は全区が1回目を開催。1月以降に2回目を予定している。(課題) 職域関係の参加者の欠席が多く、地域保健中心の話になってしまう。区健康課と職域保健のつながりの支援が必要	・働く人の健康づくりサポートガイド)
船橋市	【テーマ】 健康づくりに取り組む事業所の情報を発信することによって、健康づくりに取り組む事業所・団体を増やす。 【令和3年度最重点課題】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底 ①感染を上げないためのルール作り ②ひとり一人の感染防止対策意識向上 【重点課題】 ・喫煙対策 ・メンタルヘルス対策 ・生活習慣病予防対策	1	令和3年9月24～30日 書面開催 出席者：21名 議題： 【1】新型コロナウイルス感染症感染拡大防止について ・事前に新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関する取組み状況調査を実施→状況調査のまとめ及び感染防止対策について共有 【2】令和3年度の協議会の取組みについて ・令和2年度の各所属の実績データ及び令和3年度の活動計画書の内容を共有し、その上でコロナ対策を取組みの最重要課題にすることを共有	1	日時：令和4年2月17日(木)PM 集合形式で開催(予定) 議題： 【1】令和2年度の報告及び令和3年度の取組みについて 【2】作業部会 ①新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について ②健康な職場づくり宣言について・健康づくりに取り組む事業所及び団体の好事例紹介等 【3】全体 ①各所属の健康づくりの取組み評価(実績)について ②健康づくりのためのお役立ちガイドの内容更新について	【1】船橋市地域・職域連携推進協議会のホームページ「めざせ！地域みんなの健康経営」働く世代の心とからだの健康づくり開設 【2】健康づくりのためのお役立ちガイド作成(予定) 【3】健康づくりに取り組む事業所を応援するためのチラシ作成(予定) 【4】「健康経営オンラインセミナー」の開催周知案内 明治安田生命×協会けんぽ(協定) 【5】協会けんぽからの紹介を受け、健康な職場づくり宣言の取組みを実施している事業所へのインタビューを実施(予定)	—	—
柏市	【趣旨】 地域と職域が連携し、柏市民や柏市で働く人々の生活習慣病の発症予防と重症化予防及びこころの健康づくりを通して、生涯を通じた健康づくりを推進する。 【活動目標】 ・健康な職場づくりに取り組む事業所の増加 ・健康的な生活習慣の実践につながる周知啓発・環境整備	1	第1回：令和3年7月29日(木) 13:30～15:00・・・中止 第2回：令和4年1月20日(木) 13:30～14:30・・・予定 ZoomによるWeb開催 (1) 令和3年度の活動状況について (2) 健康情報のメール配信について (3) 令和4年度事業計画について (4) 柏市で働く人のための健康増進ガイドについて	0	実施なし	1 メール配信による事業所への健康情報の提供 ・配信回数：10回 ・配信事業所数：62事業所 令和3年度は70事業所の登録を目標に周知を実施 ・メール配信に関するアンケート調査の実施 2 健康的な生活習慣の実践に向けた周知啓発 ・飲食店等を通じた情報発信の推進(食生活、生活習慣病予防等) 野菜を食べよう柏協力店を通じた食生活、生活習慣病予防に関する情報発信 ・啓発リーフレット「柏市で働く人のための健康増進ガイド」の作成及び配布 1年毎にリニューアルして配布中(3,000部予定) ・事業所への啓発物品の貸し出し 事業所からの依頼により、パネルや展示モデル、DVD等の物品の貸し出しを実施 (生活習慣病予防、ウォーキング関係、栄養関係、たばこ関係、がん検診関係、体脂肪計、血圧計等) 3 働く人の健康づくり・労務管理講習会の実施(柏労働基準協会と共催) 開催日時：令和4年2月18日(金)・・・中止	—	—